



灯ろう流し風景

観音だより

岡山市東区西大寺中3-8-8
TEL (086) 942-2058
観音会広報委員会発行
平成28年7月1日

行事予定

7月16日(土) 夜待まつり 会陽太鼓/花火の打上げ/スタンプラリー 他
17:00~22:00 荒天の場合 7月17日(日)

8月20日(土) 水まつり ご先祖供養(盆おどり大会/灯ろう流し 他)
18:00~21:30 荒天の場合 8月21日(日)

お盆に思う

住職 坪井全広

親や古老から聞いた話に、地獄や餓鬼の物語がありました。子供心にも、それは恐怖でした。科学万能の今でも、若いお母さんに子供の躰の材料として地獄の絵本が利用されている、という事を耳にしました。地獄極楽の存在は永遠の戒めです。さて、もうすぐお盆です。そして八月二十日はご先祖と餓鬼を供養する水祭りです。お盆と施餓鬼は、同一に考えがちですが、本来は経典も異なります。前者はお釈迦さまの弟子、目連尊者が地獄に墮ちたお母さんを救うため、七月の決まった期間内に供養法を行ったという故事です。一方、施餓鬼は阿難尊者が餓鬼道で苦しむ餓鬼のために、多くの聖僧の協力を得、飲食物を供養して救った、という季節を問わない年間行事です。しかし、餓鬼を救う事はご先祖の供養となり、自身の大きな功德となることから、お盆と施餓鬼が合わせて行われるようになりました。

のように思われますが、少し見方を変えればコノ世にも地獄や餓鬼が存在しています。阪神淡路大地震・東日本大震災・熊本地震等の天災や原発事故、更には世界を揺るがすテロの惨状は現世の地獄です。また、貪欲、嫉妬、無慈悲、我欲。あり余る地位や財産があっても、満足する事を知らないのは餓鬼と言っているように思われます。

一昨年、境内の六角経蔵の開眼法要が執り行われた事はご記憶に新しいと思います。経蔵の内部の中心には六角の経典を収める回転式の書架がそびえ、これを取り巻く壁面には曼荼羅が描かれています。曼荼羅の中心には「心」の文字があり、この文字を取り巻くように阿弥陀浄土や、人の一生を表す誕生、老いの坂、様々な地獄など、十の世界が描かれています。即ち、人は自身の心の中に仏となる種も、慈悲心も邪心も併せ持っており、善行を積めば浄土に赴く事が出来ると図解しています。「時かぬ種は生えぬ」という言葉があります。お盆には少し物欲を離れ、大恩あるご先祖の霊をお迎えし、追善供養という善根の種を蒔きたいものです。

シリーズ 会陽を支える

西大寺会陽の国指定重要無形民俗文化財に寄せて

院内世話人 茂成 潤

重要無形民俗文化財は、衣食住、生業、信仰、年中行事などに関する風俗慣習、民俗芸能、民俗技術など、人々が日常生活の中で生み出し継承してきた無形の民俗文化財のうち、特に重要なものとして国が指定したものである。要するに西大寺会陽は、「国が責任を持って保護しますよ！」とお墨付きをいただいたということになります。

これは、会陽に携わらせていただいている私たちにとって、この上ない喜びであり、また運営する上で何か困ったことがある時は、国に相談することが出来るという安心感を得られたことは、非常に意義のあることだと思います。同時に、この行事を、永年先人が引き継いで来られた形を大きく変えることなく、更

に後世に引き継いでいかなければならないという責任も、指定される前よりも大きくなつたと感じています。

今年の会陽は、重要無形民俗文化財指定決定効果か、はだかも観客も、例年よりも1割〜2割多かつたように感じました。また、会陽当日の本堂拝観も、近年になく多くの方にお越しいただきました。この盛り上がりを受け、この一方で、正しく会陽を継承していくということも、より一層力を入れて行かなければならないと、身の引き締まる思いがしています。

投句

水奈難字ばかりのつづば書き、
初盆の友もあつた地蔵盆
川風にゆれるあかりの金灯籠
五福通り歩けば昭和よみがえる
河本富夫

風にまもる僧侶の焼盆供養
灯籠や夫の雲と星に消え
鳥越富子

お悔やみ

西大寺観音会役員 森本 享様
(享年八十五)が平成二十八年四月二十五日にご逝去されました。
長年、会陽世話役、観音会役員としてご尽力頂きました。ご冥福をお祈り申し上げます。 合掌

編集後記

暑い夏がやって来しました。観音院では、7月に夜待まつり、8月に水まつりが行われます。ご家族お揃いで、夕涼みを兼ねて観音院に足を運んでください。東日本の津波から5年、災害は忘れた頃にやってくるとはよく言ったものです。4月に熊本を襲った震度7の大地震、多くの人が亡くなり多くの家が倒壊しました。ご冥福と心からの哀悼を申し上げます。早い復興と平穏な日常が戻ることをお祈りいたします。「頑張ろう熊本、負けるな九州」

cerema 株式会社 葬儀 法要会館
西大寺シティホール
内勤スタッフ募集 住所 岡山市東区金岡西町821-2
TEL 086-944-4440

仏壇仏具 卸・小売り・修理・墓石・ギフト
人とのつながりを大切に
株式会社 **田岡仏壇店**
〒703-8231 岡山市東区藤井259-2
TEL(086)279-1813 FAX(086)279-8110

墓地・墓石
石に心の祈りを刻む
坂本石材(株)
岡山県瀬戸内市邑久町房海4382-84
工場(0869)24-0622/事務所(0869)24-0285

オアシス霊園「西大寺東」好評受付中
創業明治22年 仏壇・墓石・霊園・寺院荘厳品
中原三法堂
西大寺店 岡山市東区西大寺中1丁目1-3
TEL(086)942-1633 FAX(086)942-1639
ホームページ・http://www.sanpoudo.co.jp/

まごころ奉仕 株式会社 **東部典礼**
〒704-8176 岡山市東区富士見町1丁目28-1 Tel:086-943-8788
岡山典礼会館(百間川東隣)
〒704-8184 岡山市東区中川町602-1 Tel:086-944-1444
k-toubu@smile.ocn.ne.jp 弊社ホームページ: http://www.toubutenrei.com

佛壇・佛具専門店
川西佛壇店
岡山市東区西大寺東2丁目5-11
☎086-943-7401



当山ではこのお盆の最後の供養として、古くから水祭りが行われていました。本堂では塔婆流しを始めとするご先祖の供養が行なわれ、盆踊りや露店で賑わいをみせています。クライマックスは吉井川の支流を舞台に灯籠流しが挙行され、夏の風物詩として郷愁を漂わせています。

『水祭りの話し』

【★塔婆流し受付】
十八時～二十二時(一枚三百円)
【★灯ろう流し受付】
当日二十時頃まで
(前売り/五百円・当日/六百円)
※灯ろう流しは二十時～二十一時
【その他行事】
盆踊り大会
お茶席 十九時半～二十一時半
十八時半～二十時半
商店街歩行者天国、
土曜夜市の開催
十八時～二十二時

西大寺のQ&A

観音院には何故鳥居があるのですか?
また、牛玉所殿では「かしわ手」で参拝するのでしょうか?

鳥居は、神域と人間界域を隔てる結果として神社の出入りに建てられることが多いのですが、明治までは神社とお寺を分けず神仏習合があった為、多くの寺院にも存在します。

「かしわ手」は神道だけと思われがちですが、密教でも行われる作法で、「拍掌(はくしょう)」といいます。魔を払い、仏をたたえる意味があります。始めの2回は小さく、後1回は大きく、計3回うちます。そして、般若心経と南無牛玉所大権現、南無金毘羅大権現、とお唱え頂くと良いでしょう。



① 六月に入ると、寺内では水祭りの灯ろう作りが始まります。糊で張って、一つ一つ丁寧に心を込めて型作ります。



② 型が出来上がると、溶かした蠟を下部に浸け、沈まずスムーズに流れるようにします。

灯ろう作り

三千個程作りますが、正に料理の天ぷらを想像させ、寺内では昔から「天ぷら」と呼んでいます。暑い季節でもあり、大変な作業です。

観音会総会 (五月八日)開催

山田寿子

今年の総会に於いて、西大寺縁起絵巻についての講演があり、絵巻も特別に展示されるという事で、当日は早朝から高ぶる気持ちを抑えることが出来ませんでした。といいますが、私は以前絵巻を拝見させて頂いたことはあるのですが、最後まで見た事が無いので、ぜひ最後まで拝見してもら



と詳しく知りたいと思っていたからなのです。私が一番確かめたかったのは《皆足媛が長谷寺へ向かって祈ると、お供えしようと思つていた米俵が寺の方へ飛んでいった》という話しのことでした。――が、ゆつくり絵巻を拝見する間もなく川崎先生の講義が始まり、配られたプリントを見てびっくり!。何と縁起絵巻永正本上下二巻の各場面が、わかり易く載っていたのです。先生の話しを書き留めるところか拝聴するのに一生懸命で、皆



足媛のいたあの時代へタイムスリップしたかのようなひとときでした。帰宅すると私なりの縁起絵巻を作ってみました。これからは皆足媛のお話を、正確に自信を持って子供たちに伝えていきたいと思ひます。先生が云われたように「絵巻は絵空事ではなく証拠である。」の言葉を胸にきざみ、子供たちに、この素晴らしい西大寺の縁起物語を正しく伝えていきたいと思ひます。

総会で知らされる「おかげさま」

一 観音会会員

毎年五月に、観音会の総会が開かれる。総会の数日前から「みなたる会」のメンバーで境内や庭の草抜き。前日には大広間の大掃除。法要では檀家の方各家の先祖供養が行われるので、過去帳、塔婆立て、法具等が祀られるが、これら準備は観音会役員中心に進められている。お年寄りや足の不自由な方達にも配慮し、昨年より座布団からパイプ椅子に総入れ替えされた。

総会当日は、プログラム通りに進められ、住職さんの有り難い法話やお楽しみ抽選会で盛り上がった。今年はお寺と深い関わりのある「みなたる姫」千二百年忌にあたる記念すべき年であり、講演も「みなたる姫」にしばられ、貴重な内容で好評であった。参加の皆様が笑顔で過ごせる裏側には、沢山の方々の惜しまぬご奉仕があり、成り立っているものだと思う。これが、「おかげさま」と言われる由縁であらう。私たちの知らないところに、「おかげさま」が満ちている。

水祭りの思い出

片桐 恵美子

お盆になると、遠くにいる家族も里帰り。そしてご先祖さまも里帰り。皆と一緒に手を合わせることでできる幸せを感じられる数日を過ごします。観音院の水祭りは、そういう思いをうつつしてくれる、伝統あるお祭りです。私の二人の娘が幼い頃、水祭りには、ゆかたを着て下駄をはき、姉妹で手をつなぎ、ピンクレディの歌を口ずさみながらお参りしました。その当時、灯籠は吉井川で流されていたのですが、その美しさは今も脳裏に残っています。境内に並ぶ夜店、盆踊り、等々子供たちにも楽しいものが沢山ありました。今では、灯籠流しは西川になり、心なしか、夜店も人波も少なくなつたような気がしますが、でも、灯籠流しは身近になり、相変わらず風情豊かで感動的です。本堂大床で行われる塔婆流しでは、ご先祖さまに「来年又帰ってきてください」と祈りを込めお送りします。観音院へのお参りは、知らず知らずの内に毎年の家族習慣となつていきます。思い出が一杯詰まった「夜待ち、水祭り」。大事に守って後世に伝えたいものです。

“まごころ” 祈りある心豊かな暮らしを求めて
株式会社 小林朱雲堂 西大寺店
〒704-8192 岡山市東区西大寺中野本町11-32
TEL:086-942-5559 saidaiji@syuundo.com
仏壇・仏具・墓地・墓石

西大寺店 (086)942-0111
10時～20時 食料品売場のみ9時開店
HAPPY TOWN
TENMAYA

株式会社 JA岡山 やすらぎ
葬儀・法要 年中無休 24時間受付
墓石・仏壇
http://www.ja-okayama.or.jp/sousai

「日本の伝統と和文化の継承」 四季を愉しむお菓子をお届けします
岡山華菓匠 教島堂
0120-15-0059
【邑久総本店】瀬戸内市邑久町尾張1153-1 ☎0869-22-0059(代)
【西大寺店】岡山市東区西大寺中野377-1 ☎086-943-5151
菓子・お餅・お赤飯承ります